

令和元年10月31日部長会議の概要

場 所 市役所4階政策会議室

出席者 市長、副市長、教育長、企画部長、行政経営担当部長、総務部長、市民生活部長、経済環境部長、農地利用担当部長、保健福祉部長、子ども部長、都市部長、国県事業推進担当部長、土木部長、消防長、議会事務局長（代理出席：議会事務局次長）、教育部長

1 協議事項

(1) 大山地区における景観重点地区の指定について〔都市部〕

大山地区における伊勢原市景観条例に基づく景観重点地区の指定について、その内容及び今後のスケジュールを協議した。

2 報告事項

(1) 伊勢原市農業協同組合と湘南農業協同組合の合併について〔経済環境部〕

令和元年11月1日をもって、伊勢原市農業協同組合と湘南農業協同組合が合併することについて報告した。

(2) 農業に関するワンストップ相談窓口の開設について〔経済環境部〕

担い手である農業者等の利便性及び相談機能の向上を図るため、令和元年12月10日からJA湘南本所（旧JAいせはら本所）において、新規就農や農地の貸借等に関するワンストップ相談窓口を開設することについて報告した。

(3) 第2期伊勢原市子ども・子育て支援事業計画（案）のパブリックコメントの実施について

〔子ども部〕

現行計画の計画期間満了に伴い、令和2年度から令和6年度を計画期間とする第2期計画を策定することについて報告するとともに、12月2日から計画案のパブリックコメントを実施することについて報告した。

3 その他連絡事項

(1) 東松山市への義援金募集について

災害時相互応援協定を締結している東松山市が台風19号により甚大な被害を受けたことから、本市独自の義援金を募ることについて周知した。

(2) 新東名高速道路（伊勢原JCT～伊勢原大山IC間）の開通見通しについて

2019年内の開通を目指していた、新東名高速道路伊勢原ジャンクションから伊勢原大山インター

チェンジ間について、台風19号の影響により2020年3月までに開通する見通しとなったことについて情報提供した。

4 指示事項等

○ 市長

- ・大規模災害が毎年のように発生しており、本市にも大きな被害が発生しうることを念頭に、災害時の対応を各部でしっかり検討・準備をしておくこと。また各部は日頃から危機管理担当と調整を図り備えること。
- ・ツキノワグマの人里出没やイノシシによる農業被害等、鳥獣被害が深刻な事態となっているが、本市だけの問題ではないことから、経済環境部は、近隣自治体と連携しながら広域的な対応を図るよう早急に検討すること。

以 上